

「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）」
に関する主要なアウトリーチ活動について

- 平成28年（2016年）以降に行ったアウトリーチ活動のリストを作成するため、建議の各実施機関に調査を依頼。
- レビューの参考資料として、この調査結果から主要なアウトリーチ活動を選抜し、報告書に掲載する。
- 主要アウトリーチ活動の掲載の方針（再掲）
本レビュー「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）」における主要アウトリーチ活動の掲載の方針を以下のように提案する。
 - ・ 活動種別毎に、主要アウトリーチ活動を選抜し、具体の取組を掲載する。
 - ・ 活動種別毎の選抜及び具体の取組の執筆は、レビュー取りまとめ委員及び地震・火山噴火予知研究協議会が行う。
 - ・ 掲載活動の総数は、活動種別毎に数件ずつを目安とする。
 - ・ アウトリーチ活動総数及び活動種別毎のアウトリーチ活動数等についても掲載する。
- アウトリーチ活動の整理の選抜にあたっての考え方
 - ・ 組織的な活動や、シリーズ化して行っているものの優先度を上げる
 - ・ 建議機関が主体的に関わっていると思われるものの優先度を上げる
 - ・ 研究計画以外のプロジェクトが主体となっているものの優先度を下げる
 - ・ なるべく多くの実施機関を取り上げるとともに、幅広い提供先となるよう選別する

26. 地震火山観測研究計画に関連したアウトリーチ活動（案）

活動種別及び細分	件数	選別※
プレスリリース	159	33
研究成果・論文発表等	55	4
プロジェクト開始・協定締結等	10	6
市民参加プロジェクト	8	2
イベント開催・出展	11	4
観測施設・システム整備	14	7
研究成果の活用	8	6
受賞等	2	1
業務報告・観測成果の発表	48	3
その他	3	0
広報誌・パンフレット	45	9
建議参加機関	41	8
学会誌	3	0
その他	1	1
建議機関主催シンポジウム・セミナー等	232	41
建議機関主催	196	41
プロジェクト主催	36	0
サイエンスカフェ	35	7
地震・火山噴火予知研究協議会	20	2
その他	15	5
小中高生向けイベント	165	39
小学生向け	23	10
中学生向け	19	6
高校生向け	72	15
小学生向け、中学生向け	5	3
中学生向け、高校生向け	15	1
その他	31	4

活動種別及び細分	件数	選別※
外部主催セミナー等への参加・出展	272	54
自治体	112	26
行政機関	18	5
民間団体	45	13
その他大学等	22	4
学会等	24	6
その他	51	0
国際アウトリーチ活動	37	9
広報誌・パンフレット（その他）	2	0
建議機関主催シンポジウム・セミナー等（建議機関主催）	9	4
外部主催セミナー等への参加・出展（その他大学等）	10	2
外部主催セミナー等への参加・出展（学会等）	7	2
外部主催セミナー等への参加・出展（その他）	7	0
その他（マスメディア対応）	2	1
その他	111	8
マスメディア対応	54	4
ラボツアー	36	4
その他	21	0
合計	1056	200

・本資料は、「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」及び「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）」の成果の一般向けの普及啓発のために各機関で実施されたアウトリーチ活動の実施状況を取りまとめたものである。

- ・定期的あるいは複数回実施している活動を1件としたものを含む。
- ・国際アウトリーチ活動は、種別毎の件数とは別に計上（重複計上はしていない）。

※選別の件数は報告書には掲載しない。

26. 地震火山観測研究計画に関連したアウトリーチ活動（案）

・本資料は、「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」及び「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）」の成果の一般向けの普及啓発のために各機関で実施されたアウトリーチ活動の実施状況について、活動種別及びその細分毎に主な活動を選別し、取りまとめたものである。

（参考）
→報告には非表示

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期（年月日）	国際アウトリーチ活動	旧項番
1	プレスリリース	研究成果・論文発表等	東京大学地震研究所		UTOKYO VOICES 掲載 ・平成30年3月 031：地震予知はできるのか？ その解明に挑む ・平成30年3月 034：境界を設けずに取り組む ・平成31年3月 051：「もう一声」を追い求め、世界最高性能の超大規模シミュレーションアルゴリズムを開発 ・平成31年4月 057：大容量化の一途を辿る地震ビッグデータの解析アルゴリズム開発プロジェクトを牽引	平成30年3月～平成31年4月（計4回）		18, 19, 30, 32
2	プレスリリース	研究成果・論文発表等	海洋研究開発機構・東北大学		無人海上観測機「ウェーブグライダー」を用いたGNSS-音響測距結合方式海底地殻変動観測システムを開発し、多くの地点での観測データを1ヶ月あまりの間に自動で取得することに成功	令和2年9月30日		49, 927
3	プレスリリース	研究成果・論文発表等	海洋研究開発機構・産総研地質調査総合センター		「ちきゅう」による遠州灘掘削の速報：長期間の連続した地震記録試料を採取	令和2年1月29日		922, 966
4	プレスリリース	研究成果・論文発表等	産総研地質調査総合センター		約50年ぶりに富士山の地質図を全面改定 - 防災・減災への寄与に期待-	平成28年7月15日		961
5	プレスリリース	業務報告・観測成果の発表	海上保安庁		・西之島の活動状況に関する観測結果を広報（35回） ・明神礁における変色水確認に関する広報（8回） ・海徳海山における調査結果を広報（1回） ・南西諸島の海域火山観測結果について広報（1回）	平成28年4月～令和2年11月（計45回）		816, 817, 818, 819, 820, 821, 822, 823, 838, 844, 846, 848, 849, 852, 853, 864, 866, 857, 829, 830, 831, 832, 833, 850, 851, 855, 856, 858, 859, 860, 861, 862, 863, 826, 825, 824, 827, 834, 837, 828, 843, 845, 847, 854, 865
6	プレスリリース	業務報告・観測成果の発表	気象庁		大規模な地震の発生やその後の推移、噴火警報等の発表時など、地震火山現象への防災対応を呼びかける報道発表に加え、そうした現象発生時におけるJETT（気象庁防災対応支援チーム）・気象庁機動調査班（JMA-MOT）の派遣について、報道発表してお知らせ	随時（現象発生時）		750
7	プレスリリース	業務報告・観測成果の発表	気象庁		毎月の地震活動及び火山活動、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、火山噴火予知連絡会など、地震火山に関する観測・評価結果について取りまとめたものを報道発表してお知らせ	随時		751
8	プレスリリース	プロジェクト開始・協定締結等	東京大学地震研究所		川崎市においてICT活用による津波被害軽減に向けた共同プロジェクトを開始	平成29年11月24日		14
9	プレスリリース	プロジェクト開始・協定締結等	東京大学地震研究所・海洋研究開発機構		小笠原諸島西之島の火山成長過程と生物相成立過程の調査を開始	平成28年9月		2
10	プレスリリース	プロジェクト開始・協定締結等	立命館大学（海洋研究開発機構・JDESC・東北大学と共同）		国際陸上科学掘削計画（ICDP）：南アフリカ金鉱山の大深度からの地震掘削調査の開始～世界初の地震の震源近傍の掘削調査を目指す～	平成29年3月14日		8
11	プレスリリース	プロジェクト開始・協定締結等	防災科学技術研究所、JGN		国立研究開発法人防災科学技術研究所と特定非営利活動法人日本ジオパークネットワークとの包括的連携に関する協定の締結について	平成30年10月4日		1023
12	プレスリリース	プロジェクト開始・協定締結等	防災科学技術研究所、海洋研究開発機構		「南海トラフ地震・津波をはじめとした地震・津波防災に資する調査観測、研究等についての包括的連携協力に関する協定」を締結	令和2年10月8日		1043

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
13	プレスリリース	プロジェクト開始・協定締結等	防災科学技術研究所、海洋研究開発機構、香川大学、坂出市		観測データの南海トラフ地震・津波災害対策への活用に関する連携協定を締結します	令和3年1月29日		1046
14	プレスリリース	市民参加プロジェクト	京都大学防災研究所・東京大学地震研究所		Webアプリケーション「みんなで翻刻【地震史料】」の公開ー市民参加で地震史料を後世に残し、新たな史料発掘へー	平成29年1月		6
15	プレスリリース	市民参加プロジェクト	気象庁地震火山部、防災科学技術研究所		長周期地震動の予測情報に関する初めの実証実験を実施ー実証実験への皆様の参加をお待ちしていますー(第1期～第3期、計3回)	平成29年11月～令和元年11月(計3回)		1010, 1025, 1036
16	プレスリリース	イベント開催・出展	東北大学		東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センターは、スリーエム仙台市科学館と共同して連携展示を開始	令和3年1月21日		54
17	プレスリリース	イベント開催・出展	京都大学理学研究科火山研究センター		2016年熊本地震により被災した火山研究センターのマスコミ公開: ・平成29年4月 被災した火山研究センター公開 ・令和2年5月 復旧工事(ジャッキアップ)作業 ・令和3年2月 復旧工事完了とボアホール地震計設置作業	平成29年4月～令和3年2月(計3回)		10, 45, 55
18	プレスリリース	イベント開催・出展	防災科学技術研究所東京大学地震研究所		Eーディフェンス公開実験のお知らせー災害拠点建物の災害時機能継続性を検証するー	令和元年11月14日		42
19	プレスリリース	イベント開催・出展	山梨県富士山科学研究所		「山梨県防災シンポジウム」県公式YouTube公開	令和2年11月25日		938
20	プレスリリース	観測施設・システム整備	防災科学技術研究所		日本海溝海底地震津波観測網(S-net)開所記念式典(鹿島陸上局、互理陸上局、宮古陸上局、八戸陸上局)およびの海底ケーブル陸揚げ作業見学会を千葉県南房総市で実施	平成28年4月～平成28年10月(計5回)		987, 988, 989, 990, 998
21	プレスリリース	観測施設・システム整備	防災科学技術研究所		陸域統合地震津波火山観測網をMOWLAS(モウラス)と命名し、本格的な統合運用と周知啓発活動を開始	平成29年10月31日		1008
22	プレスリリース	観測施設・システム整備	海上保安庁		南海トラフに海底地殻変動観測点を新設することについて広報	令和元年7月30日		782
23	プレスリリース	観測施設・システム整備	産総研地質調査総合センター		南海トラフ沿いにおける地殻変動監視の強化について	令和2年6月23日		968
24	プレスリリース	観測施設・システム整備	産総研地質調査総合センター		日本全国440火山の情報がひとめでわかるウェブ総合システムを開発ー世界的にも高精度な「20万分の1日本火山図」データベースを公開ー	令和2年3月24日		967
25	プレスリリース	観測施設・システム整備	防災科学技術研究所		日本全国の地震リスクをWeb上で閲覧できるシステム「J-SHIS Map R」を開発・公開	令和2年1月28日		1049
26	プレスリリース	観測施設・システム整備	防災科学技術研究所		「南海トラフ沿いで発生する大地震の確率論的津波評価」をウェブ上で詳しく閲覧できる日本初の確率論的津波ハザード情報を提供するシステム「津波ハザードステーション(J-THIS)」の運用開始	令和2年2月21日		1050
27	プレスリリース	研究成果の活用	東北大学・大阪大学・NEC・国際航業・エイツ		東北大学の越村教授らが開発した地震発生後30分以内に津波浸水被害を推計するシステムが内閣府の「津波浸水被害推定システム」として採用	平成29年5月25日		12
28	プレスリリース	研究成果の活用	気象庁		南海トラフ地震に関連する情報の新設や津波フラッグの運用開始、気象庁が発表する情報の表現方法の変更(東日本太平洋沖地震の余震の表現等)や技術的な改善の内容などについて、報道発表してお知らせ	随時		752

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
29	プレスリリース	研究成果の活用	気象庁、防災科学技術研究所		津波情報に活用する観測地点の追加について-より迅速かつ、より精度の高い津波情報に向けて-	平成28年7月21日		995
30	プレスリリース	研究成果の活用	気象庁、防災科学技術研究所		海底地震観測データの緊急地震速報への活用について	令和元年6月21日		1031
31	プレスリリース	研究成果の活用	防災科学技術研究所	防災科学技術研究所、鉄道総合技術研究所、東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社	海底観測網データが初めて鉄道の地震防災対策に活用開始へ	平成29年10月30日		1007
32	プレスリリース	研究成果の活用	ヤフー株式会社、防災科学技術研究所		「Yahoo!天気・災害」、防災科学技術研究所の協力のもと地震の揺れを瞬時かつ視覚的に確認できる「リアルタイム震度」の情報を新たに提供開始	令和元年11月28日		1037
33	プレスリリース	受賞等	Newton		科学雑誌Newtonの2021年5月号の国内理工系大学ランキングの「地球科学」研究カテゴリーで東北大学が2位となり、東北大学の趙教授の研究を紹介	令和3年3月28日		60
34	広報誌・パンフレット	建議参加機関	東京大学地震研究所	東京大学地震研究所	ニュースレターPLUS: No. 24 特集: 地震の経験則の背後にある普遍的理論を導き出す No. 25 特集: 地殻変動観測の 限界を超える No. 26 特集: 西之島、初の上陸調査 No. 27 特集: 特集: 2016年熊本地震の本震前に前震域が拡大 No. 28 特集: 日記史料から有感地震データベースを構築 No. 29 特集: 地震後の建物は危険? 安全? 即時残余耐震性能判定システムを開発 No. 30 特集: 太平洋アレイ」展開開始! No. 31 特集: 地球を数理科学する No. 32 特集: 日本海地震・津波調査プロジェクト No. 33 特集: ネパールの次の巨大地震に備える No. 34 特集: 衛星によって噴火推移をリアルタイムに捉える No. 35 特集: 電磁気で地下構造を観る	平成28年4月～令和3年4月 (計12回)		71, 74, 75, 76, 77, 79, 80, 82, 86, 87, 88, 89
35	広報誌・パンフレット	建議参加機関	京都大学防災研究所	京都大学防災研究所	京都大学防災研究所ニュースレター: Vol. 81 「2016年熊本地震の震源破壊過程」	平成28年8月1日		73
36	広報誌・パンフレット	建議参加機関	立命館大学	立命館大学	立命館大学広報誌RadiantおよびWeb「世界初、震源を直接観測し、地震発生のメカニズムに迫る」	平成30年8月		78
37	広報誌・パンフレット	建議参加機関	東京大学大学院理学系研究科	東京大学大学院理学系研究科	学部生に伝える研究最前線:地震の始まり方と大きさからわかること	令和2年1月		85
38	広報誌・パンフレット	建議参加機関	新潟大学	新潟大学	新潟大学季刊広報誌「六花」 堆積物による日本海沿岸の津波履歴の解明について解説	令和3年7月1日		90
39	広報誌・パンフレット	建議参加機関	気象庁	気象庁	パンフレット: 平成29年「活断層の地震に備える -陸域の浅い地震-」 平成30年3月『火山 - その監視と防災 -』 令和3年3月「地震と津波」	平成29年～令和3年3月(3回)		753, 754, 765

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
40	広報誌・パンフレット	建議参加機関	気象庁	気象庁	リーフレット： 平成28年3月「火山への登山の備え」, 「降灰予報」 平成29年「津波防災」 平成30年3月「緊急地震速報～まわりの人に声をかけながらあ わてず、まず身の安全を!!～」 平成30年12月「知ってる?長周期地震動のこと」 平成31年2月「その震度 どうなゆれ?」 平成31年3月「なるほど!火山」 令和元年5月「噴火警報と噴火警戒レベル」 令和元年6月「南海トラフ地震 -その時の備え-」 令和2年3月「地震・津波 安全のおしり」 令和3年5月「地震だ、津波だ、すぐ避難!」	平成28年3月～令和3年5月 (計11件)		768, 769, 762, 758, 760, 756, 766, 767, 755, 757, 763
41	広報誌・パンフレット	建議参加機関	山梨県富士山科学研究所	山梨県富士山科学研究所	広報誌・パンフレットでの紹介： ・平成29年6月 ニューズレターVol. 21「富士山北麓の噴火の痕跡を探る」 ・平成30年3月 富士山を訪れる登山者の動態を把握する-「富士山チャレンジ」がめざす火山防災のはじめの一步 ・平成30年12月 富士山火山観察会 ・平成31年3月 テフラから富士山の爆発的噴火史を調べる ・令和2年12月 絶えず変化する富士山の重力 マグマ移動を捉えるための重力観測で見えるもの	平成29年6月～令和2年12月 (計7件)		955, 956, 957, 958, 959, 784, 785
42	広報誌・パンフレット	その他	北海道大学	えりも町	えりも町広報誌「広報えりも」防災情報版寄稿	平成23年5月から現在まで 毎月1回		70
43	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	北海道大学		北大地震火山センター公開講座：北海道の地震と防災(平成28年～令和元年)	平成28年6月～令和元年6月 (計4回, 毎回2日間開催)		92, 154, 182, 229
44	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	北海道大学		北大地震火山センターシンポジウム： 平成28年度 北海道周辺域の地震・津波・火山研究-自然災害に国境はない(日露共同研究の成果)- 平成29年度 北海道の内陸地震を考える～平成28年熊本地震観測研究を受けて～ 平成30年度 平成30年北海道胆振東部地震～観測から迫る地震発生のメカニズム～ 令和2年度 2000年有珠山噴火から20年 - 経験を未来に生かす -	平成29年～令和3年3月 (R2除く毎年度末, 計4回)		132, 174, 224, 308
45	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東北大学	東北大学・読売新聞	市民のためのサイエンス講座「火山噴火の謎に迫る」	平成28年9月		105
46	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東北大学		東北大学大学院理学研究科・公開サイエンス講座「地震はなぜ起きるのか?」講演	平成29年9月		157
47	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東北大学災害研・京都大学		コロナ時代の不確実性と地震リスク：複眼学習の視点から見直そう(オンラインワークショップ)	令和2年10月		281
48	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東北大学災害研	東北大学災害研・七ヶ浜町	七ヶ浜町x東北大学 オンライン・防災シンポジウム2020を開催	令和2年10月		282
49	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東北大学災害研		東北大学災害科学国際研究所主催シンポジウム「東日本大震災から10年とこれから」を開催	令和3年3月		303
50	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東京大学地震研究所		みんなで翻刻ソーン(東京大学体験活動プログラム・大学生向け)	令和元年9月～令和3年9月 (計3回)		691, 7330, 741

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
51	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東京大学地震研究所		一般公開セミナー： ・平成28年8月 断層運動と地震波、大地震後に建物の継続使用を可能にする技術 ・平成29年8月 電気と磁気で視る地球内部 ・平成30年8月 災害の軽減のための地震発生予測はどこまでできるか？、じしんがないはなし ・令和元年8月 惑星『地球』のふしぎとしくみ、地震の歴史にまなぶ ・令和2年9月 噴煙から読み解く火山噴火メカニズム、あんな、地震の何なのさ？—短期前兆のメタ理論と予知の可能性(オンライン配信)	平成28年8月～令和2年9月 (毎年開催)		102, 142, 188, 279, 236
52	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東京大学地震研究所	国立歴史民俗博物館主催、東京大学史料編纂所、東京大学地震研究所、東京大学地震火山史料連携研究機構共催	歴博国際シンポジウム「デジタル化する歴史災害研究」の共催	令和元年7月20日	○	233
53	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東京大学地震研究所		地震研究所ホームカミングデー公開講義： ・「スロー地震学」 ・「高性能計算とAIによる地震シミュレーションの高度化」	平成30年10月20日、 令和元年10月19日		251, 197
54	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東京大学地震火山史料連携研究機構・史料編纂所・地震研究所		地震史料シンポジウム 「地域史料から地震学へのアプローチ」	平成30年11月		200
55	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	東京大学地震研究所 災害救援ボランティア推進委員会	東京大学地震研究所・ 災害救援ボランティア推進委員会	東大地震研究所災害救援ボランティア講座(2回)	平成29年8月13-20日、 平成30年8月18-25日		156, 189
56	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	新潟大学		新潟大学公開講座： (平成29年度前期)「平成28年熊本地震での土砂災害」 (平成29年度前期)「平成28年熊本地震での建物被害と地盤災害」 (平成29年度前期)「新潟地域の地震環境と予測される災害」 (平成29年度前期)「よい地盤とわるい地盤とは」 (2019年度前期)「最近の火山噴火から学ぶこと」 (令和3年度前期)「近年発生した地震・津波災害の特徴と備え」	平成29年5月～令和2年5月 (計6回)		625, 626, 627, 628, 678, 739
57	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	新潟大学災害・復興科学研究所		災害環境科学セミナー： 第9回「火山における地殻変動観」 第15回「鳥海山の1801年(享和元年)ブルカノ式噴火に伴う火山弾」 第25回「火山活動の観測からとらえる噴火の予兆」 第26回「地域とつながる気象台～最近の取り組み～」 第28回「湖底から火山供給源へ：湖底火山精密度流堆積物の特徴と高時間分解能解析に基づく消えた陸上噴火記録の復元、福島県猪苗代湖の例」 第30回「岩手県内における自主防災組織立ち上げ、活性化への取り組みについて」 第31回「新潟県中越地震から15年 人を育む・未来を創る～防災を通じた教育～」 第32回「学校現場ですぐに役立つ防災教育と災害時の対応」 第34回「2018年北海道胆振東部地震による地盤・斜面災害について」 第35回「新潟県内の先生を対象とした防災研修 学校現場ですぐに役立つ防災教育と災害時の対応」 第36回「主体的・対話的で深い学びのある防災教育」 第39回「日本海・津波研究」	平成28年7月～令和3年8月 (計12回)		99, 221, 230, 237, 242, 252, 253, 274, 284, 286, 150, 313

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
58	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	新潟大学災害・復興科学研究所		公開シンポジウム「新潟県中越地震から15年-被災地の復興支援活動と今後の課題-」 9名の発表者から「復旧・復興における地域性を反映させた支援制度」、「復旧期の支援活動・手法事例」、「地域性をふまえた復興事例」、「未来への伝承、教育」について報告	令和元年9月22日		246
59	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	新潟大学災害・復興科学研究所		新潟県中越地震15周年災害資料シンポジウム「繰り返す災害と長く向き合うために」 被災歴史資料・民族資料の保全活動について報告し議論	令和1年12月15日		263
60	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	千葉大学大学院理学研究院		地震短期予測への挑戦, 千葉大学理学部公開講座「南関東で発生した巨大地震と地震短期予測への挑戦」	令和元年11月9日		701
61	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	名古屋大学	名古屋大学コミュニティ防災研究会	公開ワークショップ ・「東日本大震災からの復興：社会学アプローチ」 ・「リスクをめぐる地震学×社会学」	平成28年5月22日, 平成28年8月23日		314, 318
62	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	名古屋大学	名古屋大学コミュニティ防災研究会	Special panel: comparative study of mega-disaster and society in Japan, China, Indonesia	平成28年8月8日	○	317
63	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	名古屋大学	名古屋大学コミュニティ防災研究会	China-Japan workshop on recovery and reconstruction from catastrophes	平成30年3月21日	○	331
64	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	名古屋大学	名古屋大学コミュニティ防災研究会	公開ロキアム「大規模地震災害からの復興と備え」	平成30年11月23日		335
65	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	名古屋大学減災連携研究センター		減災連携研究センターシンポジウム, 活断層地震の予測(活断層評価)の現状と課題	平成29年6月29日		326
66	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	鳥取大学工学部		防災・減災シンポジウム「近年の自然災害を教訓に今後に備える」(於鳥取大)	平成31年3月29日		225
67	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	鳥取大学工学部		地震調査報告会(於鳥取大): ・平成28年熊本地震 ・平成28年鳥取県中部の地震 ・平成30年島根県西部の地震	平成28年6月23日, 平成28年11月26日, 平成30年6月7日		610, 618, 649
68	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	京都大学防災研究所	京大、鳥取大他主催、鳥取県共催	・鳥取県中部地震1年地震防災講演会 ・鳥取県中部地震2年フォーラム	平成29年9月23日, 平成30年10月20日		146, 196
69	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	京都大学防災研究所		「京大ウィークス」と呼ばれる活動の一環で、毎年施設公開および研究活動を紹介、南海トラフ地震や中央構造線に関する四国の過去の斜面災害等について現地見学や観測の取り組みを紹介	平成28年10月～令和2年10月(毎年開催)		588, 518, 531, 551, 576, 615, 663, 699, 637, 654, 687, 202
70	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	国立研究開発法人 情報通信研究機構		知って!学べる! SARデータ分析チャレンジ: オンライン学習と会場イベント。約2か月にわたり、情報通信研究機構から提供されるシステム基盤とSARデータの分析トレーニング教材を使って個々のペースでオンライン学習に取り組み、会場イベントにて、チームでオリジナル災害マップの制作にチャレンジした。	2019年3月18日～2019年5月17日		984
71	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	気象庁		南海トラフ地震 地域「防災・減災」シンポジウム: 南海トラフ地震臨時情報、緊急地震速報、津波警報、長周期地震動に関する情報などの活用を紹介するとともに、南海トラフ地震や東日本大震災を振り返りながら、防災に関する取組など命を守るための地域防災をテーマに議論	2018～現在		772
72	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	気象庁		学校等教育機関と連携した防災教材・教育コンテンツの作成、及びそれを踏まえたワークショップ等の開催	随時		776

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
73	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	海上保安庁		水路記念日の展示 ・パネル展「生きている鹿児島島の海域火山」を実施 ・特別展示「日本の海を広げた西之島」	平成29年9月6日, 平成29年9月15日		839, 840, 841, 842
74	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	海洋研究開発機構		横浜研究所休日開館公開セミナー ・「地震波を使って海底下を診る」 ・「南海トラフ地震観測の最前線」 ・「海底観測から「新種の地震」の謎に迫る」	平成28年8月20日, 平成29年8月19日, 平成30年4月21日		868, 887, 904
75	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	海洋研究開発機構		シンポジウム次の巨大地震に備える～海域地震津波・地殻変動観測の成果と展望～ 講演タイトル「JAMSTEC研究成果・計画の概要」(地震課題シンポジウム)	平成29年3月16日		880
76	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	海洋研究開発機構・東北大学		海洋研究開発機構・東北大学共催シンポジウム 我々は東北沖地震から何を学んだか?—その時何が起り、これからどうなるのか—	令和2年2月27日		296, 933
77	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	国土地理院		地震予知連絡会を主催。議事公開、重点検討課題などの検討内容のWeb配信などを通じて、モニタリングによる地殻活動の理解の状況、関連する観測研究の現状を社会に伝えた。また、地震活動の予測手法の現状を報告、検討することで、地震発生の予知予測に関する研究の現状を社会に伝えた。	平成29年度～令和3年度		936
78	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	国土地理院	地震予知連絡会	地震予知連絡会50周年シンポジウム	平成31年3月16日		1028
79	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	産総研地質調査総合センター		地震・津波・火山に関する自治体職員研修	年1回開催		969
80	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	奈良文化財研究所		「大地鳴動～大地の知らせる危機と私たちの生活」展 平城宮跡資料館令和3年度春季特別企画展 発掘調査で発見される災害痕跡についての写真や土層転写資料、データベースを用いた展示	令和3年4月29日～5月30日 (6月30日まで会期延長)		736
81	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	防災科学技術研究所		シンポジウム「地震津波火山災害に強い社会を目指して」～全国を網羅する陸海統合観測網の誕生～	平成29年11月29日		1013
82	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	防災科学技術研究所	国家防災研究院(韓国NDMI)、国家災害防救科技センター(台湾NCDR)、NIED	日韓台防災ワークショップ 第9回日韓台防災ワークショップ	平成30年6月19日	○	1020
83	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	防災科学技術研究所	海洋研究開発機構	DONET室戸一般公開	平成28年8月19-21日		996
84	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	防災科学技術研究所、リアルタイム地震・防災情報利用協議会		国土セイフティネットシンポジウム ・第16回「自然災害に立ち向かうSIP」～世界一の防災技術をどう活かすか～ ・第17回「災害から学ぶ新たな防災技術」～ Society5.0で活かす防災技術～ ・第18回「日本経済を直撃する巨大災害リスク」～企業に求められる災害への備え～ ・第19回「激甚災害から社会・経済を守る」	平成29年2月～令和2年2月 (計4回)		1055, 1056, 1057, 1058
85	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	北海道立総合研究機構		道総研地域セミナーで津波浸水想定について紹介	平成31年1月		1062

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
86	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	山梨県富士山科学研究所		国際シンポジウム主催 ・2016「堆積物から噴火の歴史を読み取る一火山山麓の湖から」 ・2017「火山噴火と防災対応」 ・2018「火山モニタリング観測と火山活動予測」 ・2019「火山噴火とリスクコミュニケーション」	平成29年1月～令和元年11月(計4回)		939, 940, 941, 942
87	建議機関主催シンポジウム・セミナー等	建議機関主催	山梨県富士山科学研究所		山梨県防災シンポジウム「富士山火山防災対策」	令和2年11月26日		943
88	サイエンスカフェ	地震・火山噴火予知研究協議会	東京大学地震研究所		地震・火山噴火予測研究のサイエンスカフェ 第1回：近年の浅間山噴火等を例にした、火山噴火予測研究の現状 第2回：大地震発生後の地震活動の推移予測の難しさ 第3回：地震に先行する現象の評価：災害情報への利用可能性 第4回：火山の観測研究体制・人材育成の現状と課題 第5回：地震の基盤観測 第6回：歴史記録を地震の長期予測に役立てる 第7回：千島海溝沿いの巨大地震 第8回：余震観測からわかること 第9回：雲仙普賢岳火砕流から30年：発生過程の解明と災害の教訓 第10回：コンゴ・ニラゴゴ火山の噴火と火山研究における国際協力	令和元年12月～令和2年7月(計10回)		368, 372, 374, 375, 376, 378, 379, 381, 382, 384
89	サイエンスカフェ	地震・火山噴火予知研究協議会	東京大学地震研究所		懇談の場： ・「遠地津波の到達はなぜ予想時刻から遅れるのか？」「今の地震学に出来ないこと→非線形と非平衡の物理で挑む地震」 ・「地殻変動観測の限界を超える」 ・「西之島の噴火活動」 ・「2016年熊本地震の本震前に前震域が拡大」 ・「日記史料から有感地震データベースを構築」 ・「地震後の建物は危険？安全？即時残余耐震性能判定システムを開発」 ・「『太平洋アレイ』展開開始！」 ・「地球を数理学するービッグデータと統計学で拓く地震研究の未来ー」 ・「日本海地震・津波調査プロジェクト」 ・「電磁気で地下構造を観る」	平成28年6月～令和3年5月(計10回)		352, 353, 356, 357, 359, 360, 364, 366, 370, 383
90	サイエンスカフェ	その他	名古屋大学環境学研究所地球環境科学専攻		サイエンスカフェ「地震データから御嶽山の声を聴く」	平成28年6月25日		385
91	サイエンスカフェ	その他	京都大学防災研究所		阿武山地震観測所オープンラボにおける地震観測機器見学と解説(講義)	平成28年～令和3年(計307回)		351, 354, 358, 362, 373, 380
92	サイエンスカフェ	その他	神戸大学海洋底探査センター		サイエンスカフェ伊丹での講演で「巨大噴火と災害」の内容を解説	令和元年10月19日		367
93	サイエンスカフェ	その他	神戸大学海洋底探査センター		シンポジウム「都市防災備災の現状と展望」(サイエンスアゴラin大阪)での講演で「世界一の地震・火山大国に暮らすということ」の内容を解説	平成31年3月4日		361
94	サイエンスカフェ	その他	兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科		減災・未来カフェを開催、南海トラフ地震を中心とする防災意識啓発を実施(計4回)	令和元年6月～令和2年1月(計4回)		365, 369, 371, 377
95	小中高生向けイベント	小学生向け	東北大学	洋野町立中野小学校	出前授業『地震・津波とは？～正しく理解する～』(洋野町立中野小学校)	平成28年11月		393

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
96	小中高生向けイベント	小学生向け	東京工業大学	草津町教育委員会	草津小学校授業・行事 ・平成30年7月 6年生学年行事(イベント), 噴火で被災したゴンドラの見学・火口観察 ・5年生, 社会科の授業担当(2回)	平成30年7月~令和2年11月(計3回)		471, 496, 425
97	小中高生向けイベント	小学生向け	新潟大学教育学部	附属長岡小学校	附属長岡小学校大学訪問:新潟地域における近年の様々な自然災害について質問形式で講義するとともに, 屋外でサバメシ(サバイバルメシタキ)を実施・体験し, 災害時の備えについて解説	平成28年6月~令和元年6月(計4回)		609, 629, 651, 679
98	小中高生向けイベント	小学生向け	名古屋大学	蟹江町学戸小学校	蟹江町学戸小学校区防災講演会「南海トラフ 巨大地震に備える」	平成29年6月11日		508
99	小中高生向けイベント	小学生向け	名古屋大学	三岳小学校	地域学習/講師・現地案内/研究施設と木曾町三岳内の観測点見学	令和元年10月30日		512
100	小中高生向けイベント	小学生向け	京都大学大学院理学研究科	日本火山学会	2017年度秋季大会に合わせて, 熊本大学工学部において参加体験型の公開講座「親子で火山実験~マグマを作ろう!カルデラを作ろう」を実施	平成29年9月24日		404
101	小中高生向けイベント	小学生向け	兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科	兵庫県たつの市教育委員会	兵庫県たつの市教育委員会主催のSTEAM教育推進事業にて, 地震防災に関する授業を小学6年生対象に実施	平成28年~令和2年度(計5回, 毎年3~4日開催)		388, 396, 421, 447, 487
102	小中高生向けイベント	小学生向け	海上保安庁		近隣の小学校に対して下里水路観測所見学会を実施	令和3年3月1日		814
103	小中高生向けイベント	小学生向け	海洋研究開発機構	伊勢原市立高部屋小学校	・平成28年12月 横浜市立金沢小学校 「JAMSTECが取り組む地震・津波研究開発」 ・平成29年11月 伊勢原市立高部屋小学校「深海底から地震と津波を探る」 ・平成29年12月 横浜市立金沢小学校 海の総合学習「深海から知る地震と津波」	平成28年11月~平成29年12月(計3回)		897, 899, 874
104	小中高生向けイベント	小学生向け	北海道立総合研究機構	上ノ国町立滝沢小学校	上ノ国町立滝沢小学校で津波防災について紹介	平成28年9月		1060
105	小中高生向けイベント	中学生向け	東北大学	山形県西川町立西川中学校	「施設見学」にて『地震・噴火予知観測センターの紹介と地震発生・火山噴火のメカニズム』について講演	平成28年5月		390
106	小中高生向けイベント	中学生向け	東京大学地震研究所		中学生向け授業・研究室訪問対応: 慶進中学校, 洗足学園中学校, 宇部学園慶進中学校, 横須賀市立浦賀中学校, 三鷹市立第4中学校, 都立富士高校附属中学校(2回), 府中市立浅間中学校, 南三陸町歌津中学校	平成29年12月~令和元年11月(計9回)		410, 414, 441, 472, 434, 476, 478, 444, 449
107	小中高生向けイベント	中学生向け	新潟大学教育学部	附属長岡中学校	附属長岡中学校大学訪問:新潟地域における近年の様々な自然災害について質問形式で講義するとともに, 屋外でサバメシ(サバイバルメシタキ)を実施・体験し, 災害時の備えについて解説	平成28年9月~令和元年9月(計4回)		613, 635, 660, 694
108	小中高生向けイベント	中学生向け	東京工業大学	草津町教育委員会	草津中学校講義・実習: ・総合学習「草津白根山について」 ・総合学習「郷土の自然を知ろう」	平成29年5月28日, 令和元年6月12日		453, 398
109	小中高生向けイベント	中学生向け	京都大学防災研究所	島根県飯南町立頼原中学校	島根県飯南町立頼原中学校での講演	令和3年2月26日		500
110	小中高生向けイベント	中学生向け	海洋研究開発機構	明星中学校	明星中学校「地震・津波の基礎知識や観測方法について」	平成28年12月21日		875
111	小中高生向けイベント	高校生向け	東北大学	岩手県立大東高等学校	高校生向け授業・講演 岩手県立大東高校, 宮城県宮城第一高校(2回), 秋田県立本荘高校	平成29年12月~令和元年12月(計4回)		470, 409, 479, 423
112	小中高生向けイベント	高校生向け	東北大学大学院理学研究科		ぶらりがく for ハイスクール「火山噴火の兆候を宇宙技術でとらえる」オンライン講義	令和3年3月		502

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウ トリーチ 活動	旧項番
113	小中高生向けイベント	高校生向け	東京大学地震研究所		高校生向け授業・研究室訪問対応： 富山県立高岡高校、越谷北高校、開智高校、自由学園高校(2回)、都立上野高校(2回)、岡山一宮高校(2回)、お茶の水女子大学附属高校、ラ・サール高校、茨城県立土浦第一高等学校、英真学園高校、愛知県立時習館高校、岡山県津山高校(3回)、岡山県立岡山城東高校、海城高等学校、宮崎県立宮崎第一高校、宮城県仙台第一高校(2回)、群馬県立前橋高校、山梨県立都留高校、静岡県立掛川西高校(2回)、大阪府立三国丘高校、都立足立工業高校、都立田園調布高校(2回)、都立豊島高等学校(2回)、都立本所高校、土浦第一高校、島根県立松江北高校(2回)、都立多摩高校、都立町田高校、都立堀切本所高校、埼玉県立大宮高校	平成29年4月～令和3年2月 (計38回)		452, 416, 411, 417, 412, 426, 503, 463, 483, 424, 464, 499, 454, 428, 490, 501, 427, 400, 475, 429, 443, 402, 432, 458, 461, 460, 451, 413, 442, 459, 422, 492, 405, 437, 397, 399, 457, 448
114	小中高生向けイベント	高校生向け	東京大学地震研究所	日本学術振興会	日本学術振興会のサイエンスダイアログプログラムによる栃木県立宇都宮女子高校にて研究紹介の講演を実施	令和2年11月4日		590
115	小中高生向けイベント	高校生向け	東京大学地震研究所		ひらめき☆ときめきサイエンス： ・2019年「古文書を読んでむかしの災害を調べよう」, 「味噌汁の実験から考えるマントル対流」 ・2020年「古文書を読んでむかしの災害を調べよう」	令和元年8月8日, 令和元年10月10日		491, 465, 466
116	小中高生向けイベント	高校生向け	東京工業大学	神奈川県立相模原高等学校	神奈川県立相模原高等学校 SSH	令和2年		480
117	小中高生向けイベント	高校生向け	名古屋大学	愛知県教育委員会	愛知県高大連携/高校生防災セミナー講師 ・平成29年7月「地震の基礎と海溝型地震」 ・令和元年7月「地理・地形と災害— 活断層と内陸地震 —」	平成29年7月21日, 令和元年7月23日		509, 511
118	小中高生向けイベント	高校生向け	名古屋大学	松本県ヶ丘高校	松本県ヶ丘高校研修	令和2年12月2日		513
119	小中高生向けイベント	高校生向け	京都大学防災研究所	大阪府立枚野高校	大阪府立枚野高校での講演	令和元年9月26日		469
120	小中高生向けイベント	高校生向け	京都大学防災研究所		ひらめき☆ときめきサイエンス「桜島を測ろう！」	令和2年10月18日		493
121	小中高生向けイベント	高校生向け	神戸大学	広島大学附属高校	広島大学附属高等学校SSH 先端科学研修実施, サイエンスプロジェクト 講義と演習実施	平成28年9月～令和元年9月 (計4回)		433, 391, 403, 468
122	小中高生向けイベント	高校生向け	海洋研究開発機構	桐朋高校	在校生卒業生懇談会講師(桐朋高校)	令和元年11月16日		915
123	小中高生向けイベント	高校生向け	海洋研究開発機構		高校生向け授業： 和歌山県立新宮高校, 立命館宇治高校, 宮城県多賀城高校(2回), 熊本県立済々黌高校(2回)	平成28年11月～令和元年12月 (計6回)		912, 918, 908, 930, 898, 872
124	小中高生向けイベント	高校生向け	海上保安庁		下里水路観測所長が近隣の高校で授業を実施(2回)	平成30年10月23日, 令和元年6月11日		805, 809
125	小中高生向けイベント	高校生向け	山梨県富士山科学研究所	山梨県立吉田高校	山梨県立吉田高校理数科2年生「課題研究」(2回)	平成30年7月23日, 令和元年7月29日		953, 954
126	小中高生向けイベント	小学生向け、中学生向け	九州大学	島原半島ジオパーク推進協議会・島原市	島原防災塾：島原半島の小中学生に火山の科学や防災について学んでもらう	令和2年12月6日		497
127	小中高生向けイベント	小学生向け、中学生向け	鹿児島大学	諏訪之瀬島小中学校	鹿児島郡十島村立諏訪之瀬島小・中学校の社会学級の講師担当	平成31年1月26日		670
128	小中高生向けイベント	小学生向け、中学生向け	海洋研究開発機構	初島小中学校	初島小中学校生徒・教員向け授業 「地震・津波 研究開発の最先端」	平成28年9月16日		870

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
129	小中高生向けイベント	中学生向け、高校生向け	東京大学地震研究所	聖セシリア女子中学校・高校	中学生、高校生向け授業： 聖セシリア女子中学校・高校、栄東中学・高校、岡山学芸館清秀中学校・高等部、公文国際学園、桜蔭学園、山梨英和中学校・高校、私立智辯学園和歌山中学校・高校、仙台市立仙台青陵中等教育学校、東京大学教育学部附属中等教育学校(3回)、東京都市大付属中学校・高校	平成29年8月～令和3年4月(計12回)		415, 481, 467, 436, 401, 477, 431, 440, 498, 507, 450, 456
130	小中高生向けイベント	その他	京都大学防災研究所		地震・津波災害に関する防災授業・発表会	平成28年～令和3年(計39回)		387, 395, 420, 446, 486, 505
131	小中高生向けイベント	その他	京都大学防災研究所		地震計を活用した地震防災学習会	平成28年～令和3年(計31回)		386, 394, 419, 445, 485, 504
132	小中高生向けイベント	その他	東京大学地震研究所		オンライン配信による講座 ・「みんなで翻刻してみた2020」(2回) ・「超みんなで翻刻してみた2020」(2回)	令和2年3月～令和2年7月(計4回)		484, 488
133	小中高生向けイベント	その他	山梨県富士山科学研究所		富士山研まつり ・2017 ・2018「富士山、どこまで知ってる？」 ・2019「ひらけ！富士山へのとびら」 ・2020「オンラインで富士山をもっと深く知ろう！学ぼう！体験してみよう！」 ・2021「学ぼう！遊ぼう！With ふじさん」	平成29年8月～令和2年8月(毎年開催)		948, 949, 950, 951, 952
134	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	東北大学	蔵王自然の家	令和元年度蔵王自然の家主催事業 第3回環境と登山「蔵王山の火山活動と防災について」講演	令和元年10月		696
135	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	東北大学災害研	仙台市	岩切市民センターにおいて『内陸直下型地震「長町-利府線断層帯の現状と影響」』と題して活断層に関する講演を実施	令和元年12月		704
136	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	東京大学	石垣市	石垣市防災シンポジウム基調講話「明和大津波から250年、東日本大震災から10年—二つの災害から学ぶべき教訓—」・およびパネルディスカッション	令和3年4月24日		309
137	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	東京大学地震研究所	東京消防庁	東京消防庁向け講演・協力： ・平成29年11月 狛江消防署職員の教育プログラムでの講義 ・平成30年6月 東京消防庁都市防災研究会において地震火山に関する講演 ・令和元年8月 地震から身を守る室内安全セミナー：南海トラフ地震で想定される強震動(長周期地震動)と津波について ・令和元年8月 東京消防庁主催「地震から身を守る室内安全セミナー」への協力	平成29年11月～令和元年8月(計4回)		238, 535, 570, 543
138	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	東京大学地震研究所		教員向け講義・講演： ・平成30年8月 学校安全教育セミナーで千葉県の教員を対象とした講演 ・平成31年1月 新潟県高校教育研究会理科部会での「巨大地震・津波のメカニズム」講演 ・平成31年2月「全国学校安全教育研究大会」での講演 ・平成31年3月 新宿区立小学校教育研究会の教員向け講義	平成30年8月～平成31年3月(計4回)		560, 561, 547, 588
139	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	東京大学地震研究所	富山県総合政策局防災・危機管理課	富山県防災士養成研修 講演(計3回)： ・富山県で発生する可能性のある津波発生のしくみと特徴 ・富山県・日本海側で発生する地震・津波の特徴と災害	平成31年1月～令和3年3月(計3回)		581, 599, 559
140	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	東京大学情報学環	浜松市	浜松市オンライン講演「南海トラフにどう備えるか？—東日本大震災から10年 改めて防災を考える—」	令和3年3月		302
141	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	東京工業大学	草津町教育委員会	吾妻町村連携講座「ふるさと探訪」in 草津 「火山との共生～白根山系の自然環境について～」	令和元年6月26日		684

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
142	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	東京工業大学	富山校長会	富山校長会「弥陀ヶ原火山の現状」(於:富山県立富山商業高等学校)	平成29年9月11日		144
143	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	新潟大学	新潟市・新潟日报社	ふるまち防災フェスタ2016, 2017 市民の防災意識向上を図ることを目的として、液状化実験装置エッキー、ゆらゆら(建物固有振動実験装置)、ドンで地震(地震計)、復水実験及び新潟地震地盤災害図・パネルの展示・説明	平成28年6月11日、平成29年6月10日		516, 513
144	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	千葉大学大学院理学研究院	千葉市科学館	空から地震を予測できる? 宇宙からのアプローチ、千葉市科学館「大人が楽しむ科学教室2019」地球・防災シリーズ③	令和元年9月22日		693
145	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	名古屋大学	長野県	長野県でのセミナー等講演・講習: ・平成29年12月 長野県火山コンソーシアムインターシップ研修・きそジュニアマイスター養成講座での講師(平成30年~令和2年、毎年1回) ・御嶽山火山マイスター基礎講習 講師(平成30年~令和2年、毎年1回) ・御嶽山安全対策連絡会/木曾町、三岳支所(令和2年6月、12月)	平成29年12月~令和2年12月(計9回)		346, 342, 336, 748, 749, 374, 341, 334, 328
146	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	京都大学防災研究所		自治体での講演: 茨木市防災講演会、京都市市民防災センター講演会、岐阜県火山防災行政担当者セミナー、鹿児島市消防研修会、鹿児島市地区別防災研修会(3回)(計7件)	平成28年10月~平成30年6月(計7件)		115, 162, 103, 650, 177, 178, 179
147	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	京都大学防災研究所	高槻市	高槻市主催の「けやきの森市民大学講座」で講師を務め、地震に関して講演	平成28年6月~令和元年6月(毎年実施)		515, 542, 522, 566
148	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	京都大学防災研究所	鹿児島市役所	桜島地域における火山防災勉強会(東桜島地区、改新校区、桜洲・桜峰校区、黒神高免校区)(4回)	令和2年8月28日~令和2年10月7日(4回)		283, 278, 275, 277
149	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	立命館大学	滋賀県	滋賀県が開催する啓発イベント『防災カフェ』の第14回において『前震・本震・余震とは何か』というテーマで、本計画の成果に関する話題を提供	平成29年7月7日		526
150	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	神戸大学海洋底探査センター	西宮市生涯学習事業課	西宮市 生涯学習事業課(宮水学園事務局)主催の講演で「世界一の変動帯に暮らすということ(1)~地震大国・火山大国ニッポン~」の内容を解説	令和3年5月18日		601
151	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科	神戸市中央区	兵庫県神戸市中央区港島地区における地区防災計画の策定支援を継続的に実施	令和元年5月以降基本的に月1回開催		674
152	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科	福良町づくり推進協議会・淡路県民局・南あわじ市	兵庫県南あわじ市福良での「福良津波防災フォーラム」にて津波防災に関する後援、調査発表および防災劇などの避難啓発(毎年1回)	平成29年9月~令和2年12月(計4回)		528, 549, 572, 593
153	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	鳥取大学工学部	鳥取県	鳥取県防災フェスタに出展(H28鳥取市、H29米子市、R1倉敷市)	平成28年9月10日、平成29年9月30日、令和元年11月17日		517, 579, 530
154	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	九州大学	長崎県	長崎県防災推進員(自主防災リーダー)養成講座:地震や火山噴火の仕組みやその防災についての講演を実施	令和2年11月22日、令和2年12月6日		288
155	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	海上保安庁	串本町	「串本まつり」での下里水路観測所SLR局パネル展示	平成28年8月~令和元年8月(計4回)		789, 796, 803, 811
156	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	海洋研究開発機構	横須賀市市民大学	横須賀市市民大学 ・「東北地方太平洋沖地震津波のメカニズムと地質構造について」 ・「地震発生サイクルの揺らぎを知る:~東北地方太平洋沖地震を教訓として~」	平成28年12月6日、平成29年1月6日		876, 873

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
157	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	海洋研究開発機構	鎌倉自主防災連絡会	鎌倉自主防災連絡会「津波に強くなるために知って欲しいあれこれ」講演(2回)	平成30年2月19日、 平成30年3月14日		900, 902
158	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	防災科学技術研究所	埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市	九都県市合同防災訓練 第40回九都県市合同防災訓練	令和元年9月1日		1034
159	外部主催セミナー等への参加・出展	自治体	北海道立総合研究機構		中富良野町防災講演会で十勝岳の現況と防災について紹介	令和元年12月		1064
160	外部主催セミナー等への参加・出展	行政機関	京都大学防災研究所	鹿児島地方裁判所	桜島に関する講演会	平成28年7月8日		97
161	外部主催セミナー等への参加・出展	行政機関	東京工業大学	陸上自衛隊第32普通科連隊	我が国の火山活動と火山災害、陸上自衛隊大宮駐屯地	平成28年4月28日		606
162	外部主催セミナー等への参加・出展	行政機関	東京大学地震研究所	文部科学省・地震調査研究推進本部他	ぎゅっとぼうさい博! ・2017年「地震火山現象の科学的解明」 ・2018年「地震・火山噴火の解明を災害軽減に役立てる」	平成29年2月18日、 平成30年1月27日		519, 539
163	外部主催セミナー等への参加・出展	行政機関	東北大学・防災科学技術研究所	防災推進国民大会2017実行委員会(内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議)、日本地震学会	防災推進国民大会2017にて講演	平成29年11月26-27日		1011, 153
164	外部主催セミナー等への参加・出展	行政機関	名古屋大学	中部地方整備局	大規模土砂災害対応研修/「火山防災の考え方」	令和2年11月27日		345
165	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	海洋研究開発機構	静岡商工会議所	静岡商工会議所【南海トラフ地震観測の最前線 -地球深部探査船「ちきゅう」と海底ケーブルを利用したリアルタイム海底地震・地殻変動観測網の実現-】	平成30年11月30日		907
166	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	京都大学防災研究所	大阪商工会議所	大阪商工会議所第606回定例朝食懇談会での講演	平成30年9月27日		193
167	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	京都大学防災研究所	建設コンサルタント中国支部	建設コンサルタント中国支部での講演	平成28年8月25日		104
168	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	東京工業大学	古河電工あかがね倶楽部	古河電工あかがね倶楽部第443回講演会「活発化する日本列島の火山」	平成28年12月2日		125
169	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	東京工業大学	自然公園財団草津支部	自然公園財団草津支部・講演会 ・「草津白根山の歴史を考える～過去に学ぼう」 ・「草津白根山の噴火史と噴火前兆現象」 ・「最近の草津白根火山に関する諸問題」	平成28年7月26日、 平成29年7月25日、 平成30年7月24日		100, 184, 141
170	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	東京大学地震研究所	一般財団法人 日本建築センター	日本建築センターで鉄筋コンクリート造建物の許容応力度計算法の講義	平成29年6月25-29日		524
171	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	東京大学地震研究所	新銀座ロータリークラブ	2016年熊本地震のメカニズムと首都直下地震の課題	平成28年9月9日		109
172	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	東京大学地震研究所	横浜商工会議所	横浜商工会議所の防災対策セミナー「巨大地震の仕組みと災害への備え」への協力	令和元年10月18日		574
173	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	東北大学	NTTドコモ	『火山現象』についてNTTドコモの火山防災関係者に講演	令和2年8月		272
174	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	東北大学	一般財団法人エネルギー総合工学研究所	「平成29年度原子力の安全性向上を担う人材の育成事業」において第1回集中講義を行った	平成29年11月		152

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウトリーチ活動	旧項番
175	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	名古屋大学	愛知建設業協会中部支部	災害対策講習会/「南海トラフに係わる新たな情報とその受け止め方」	平成30年7月23日		333
176	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	京都大学防災研究所・東京大学地震研究所	ニコニコ動画	ニコニコ生放送「みんなで翻刻してみた」	平成29年3月～現在		622
177	外部主催セミナー等への参加・出展	民間団体	北海道立総合研究機構	雌阿寒自然塾	雌阿寒火山塾で雌阿寒岳の現況と防災について紹介	令和2年9月		1065
178	外部主催セミナー等への参加・出展	学会等	北海道大学	公益社団法人地盤工学会	平成30年北海道胆振東部地震調査研究報告会	平成31年3月17日		220
179	外部主催セミナー等への参加・出展	学会等	東京大学地震研究所	日本地震学会	教員免許状更新講習での講義、後援開催(2017年、2018年、2019年)	平成29年8月17-18日、平成30年8月21-22日、令和元年8月30-31日		632、656、690
180	外部主催セミナー等への参加・出展	学会等	東京工業大学	MTNeT	Seminar (Online Youtube seminar) Imaging fluids in the crust: seismological and volcanological applications	令和3年7月7日	○	310
181	外部主催セミナー等への参加・出展	学会等	名古屋大学	地域安全学会	地域安全学会2019年度春季大会/支援一般論文発表会/一般公開シンポジウム/講演・パネラー/現地見学会/企画・案内	2019年5月24-25日		349
182	外部主催セミナー等への参加・出展	学会等	京都大学大学院理学研究科	日本火山学会	2017年度秋季大会に合わせて、熊本大学工学部において公開講座「2016年熊本地震と阿蘇山噴火」を実施	平成29年9月24日		147
183	外部主催セミナー等への参加・出展	学会等	京都大学防災研究所	国際火山学地球内部化学協会	IAVCEI Early Careers Researcher Network - volcano observatory panel event	令和2年6月5日	○	717
184	外部主催セミナー等への参加・出展	学会等	鳥取大学工学部	日本災害復興学会	日本災害復興学会鳥取大会公開シンポジウム「近年の災害復興の種を次のどこかにつなぐために」(於鳥取大)	令和元年11月10日		257
185	外部主催セミナー等への参加・出展	学会等	海上保安庁	日本測地学会	測地学サマースクール「測地学から巨大地震の謎に迫る」を開催(主催:日本測地学会)	平成28年8月22-24日		786
186	外部主催セミナー等への参加・出展	その他大学等	東京大学地震研究所	科学技術振興機構	サイエンスアゴラ2020「西之島の最新情報一急成長する火山島ー(動画配信)」※オンデマンド部門再生回数No.1「DIY災害対策～自分で何ができるか?～」	令和2年11月15-22日		592
187	外部主催セミナー等への参加・出展	その他大学等	東京大学地震火山史料連携研究機構・史料編纂所・地震研究所	放送大学	放送大学「BSキャンパスex特集 歴史から地震を考える(前編)・(後編)」	令和2年2月		708
188	外部主催セミナー等への参加・出展	その他大学等	千葉大学	東海大学海洋研究所	離島防災セミナー「災害を知り、災害から身を守る」離島における津波などの防災対策について住民と専門家が意見を交換	平成31年3月5日		219
189	外部主催セミナー等への参加・出展	その他大学等	名古屋大学	モンゴル科学アカデミー	活断層ワークショップ	令和元年5月4日	○	340
190	外部主催セミナー等への参加・出展	その他大学等	立命館大学	南アフリカ日本大学フォーラム	南アフリカ日本大学フォーラムにて南アフリカでのIGDP計画(本学主導)を報告	平成29年7月15-16日	○	527
191	外部主催セミナー等への参加・出展	その他大学等	海洋研究開発機構	八戸工業大学防災技術社会システム研究センター	3.11防災フォーラム2018「深海調査から見た東北地方太平洋沖地震」(八戸工業大学防災技術社会システム研究センター)	平成30年3月11日		901
192	その他	マスメディア対応	東京大学情報学環	NHK	NHKスペシャル「体感 首都直下地震」: ・『パラレル東京』ドラマ監修 ・『パラレル東京』ドラマ運動グループチャット監修 ・『パラレル東京 ふたたび』ウェブ防災訓練の一部	令和元年～令和3年対応		726、672、706

項番	活動種別	細分	実施機関	イベント/発行主体 (実施機関と異なる場合記入)	概要	活動時期(年月日)	国際アウ トリーチ 活動	旧項番
193	その他	マスメディア対応	新潟大学	NHK新潟放送局	ラジオ番組「おしえて！防災せんせい」： ・2016/4/22『避難(ひなん)に備えよう！』 ・2016/6/24『液状化に備えよう！』 ・2016/9/30『津波に備えよう！』 ・2016/10/28『火山に備えよう！』 ・2017/3/31『過去の災害に学ぼう！』 ・2017/4/28『熊本地震から学ぼう！』 ・2017/6/30『新潟地震から学ぼう！』 ・2017/9/29『御嶽山噴火から学ぼう！』 ・2017/10/27『中越地震から学ぼう！』 ・2018/8/31『火山でのその時どうする？』 ・2018/10/26『地震による山崩れ、その時どうする？』 ・2018/11/30『警報などの事前情報を役立てるには？』 ・2019/2/22『日本海での津波、その時どうする？』 ・2019/8/30『その液状化の情報、どう生かす？』 ・2019/9/27『その地震の情報、どう生かす？』 ・2019/11/29『その火山の情報、どう生かす？』 ・2020/4/24『その津波の情報、どう生かす？』 ・2021/2/26『冬の火山に備えよう』 ・2021/4/30『地震の被害にあわないための備え』 ・2021/5/28『防災情報を得て生かすには』	平成28年4月～令和2年5月 (計20回)		605, 611, 614, 616, 623, 624, 630, 636, 638, 657, 662, 664, 671, 689, 695, 703, 714, 729, 737, 738
194	その他	マスメディア対応	神戸大学海洋底探査センター	カナダテレビ局	カナダ 90th Parallel Productionsのテレビ放送の取材で「鬼界カルデラ海底火山、九州西方沖、長崎沖での海域調査」の内容を解説	令和2年3月10日	○	711
195	その他	マスメディア対応	名古屋大学	NHK Eテレ	「サイエンスZERO・新事実続々 解明が進む“活断層地震”の謎」	令和元年9月1日		742
196	その他	マスメディア対応	気象庁		防災に関する動画の作成やテレビ・ラジオへの番組出演・話題提供等の普及啓発活動	随時		777
197	その他	ラボツアー	東京大学地震研究所		ラボツアー(随時)	平成30年度43回開催、令和元年度49回開催		645, 673
198	その他	ラボツアー	京都大学防災研究所		桜島火山観測所60周年記念施設探検ツアー	令和2年11月14日		723
199	その他	ラボツアー	鹿児島大学	神奈川県議会	神奈川県議会 社会問題・安全安心推進特別委員会の視察受入れ	令和元年11月19日		702
200	その他	ラボツアー	海上保安庁		下里水路観測所SLR局一般公開(18回)	平成28年5月28日～令和2年7月17日(計18回)		787, 788, 790, 791, 793, 794, 795, 597, 299, 800, 802, 804, 807, 810, 812, 815, 792, 798